



JFSA NEWS

日本貸金業協会
協会員向け機関紙

2022年2月

発行人:今井三夫 発行所:日本貸金業協会 〒108-0074 東京都港区高輪三丁目19番15号 二葉高輪ビル3F

通巻第168号

若年者向け啓発冊子を教育委員会等を通じて新成人に無償配布

●啓発冊子で新成人の金融トラブルを防止

日本貸金業協会は、若年者を対象とした金融経済教育のための冊子「金融トラブル防止のためのQ&A BOOK 2022年版」約14.7万部を、新成人配布用等として全国約620の教育委員会等に無償で提供しました。冊子の提供を受けた自治体の担当者から「学校では習わない生活に必要な情報が1冊にまとまっていて大変内容の充実した冊子だと思いました」「基本的なことからはまり、手口、解決方法と組み立てが良いと思います」といった感想をいただいたほか、今回初めてこの冊子を注文した自治体からは、来年以降も成人式で配布したいといった声が寄せられました。

協会はこの冊子を2009年より公益社団法人全国消費生活相談員協会の監修を受けて毎年発行し、これから社会で活躍する若年者がより経済的に自立し安心して豊かな生活を送るための情報源として役立ててほしいと、全国の教育委員会及び消費生活センターの成人式担当者に対して無償提供の案内を行っています。

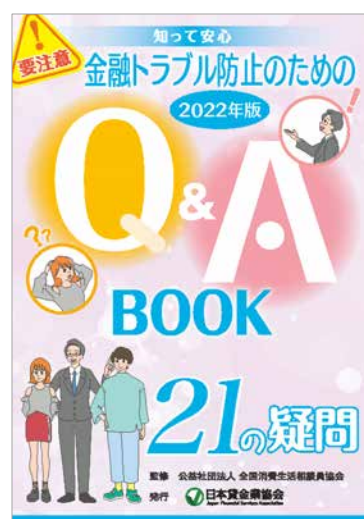
●情勢に合わせて内容もリニューアル

冊子はイラストを多用し高校生や大学生などの若年者にもわかりやすい内容になっており、若年者がお金との関わり方を知り、金融トラブルに巻き込まれないための知識や心構えを学ぶことができます。2022年版では、家計管理の基本として給与明細の見方や税金・社会保険料の基礎知識などを追加し、さらに、コロナ禍による収入の減少によって被害の拡大が案じられる新手のヤミ金融をはじめとした悪質業者による手口や、SNS等で求人する「闇バイト」に関する内容も充実させました。



▲4コマ漫画での金融トラブル事例を紹介

2022年4月の成年年齢引き下げまで2ヶ月となり、若年者に対する金融経済教育の必要性が一層高まっています。協会は関係省庁や他団体との連携を深め、引き続き消費者啓発に注力してまいります。



▲2022年の新成人に配布された啓発冊子(A5判44頁)



Contents

JFSA NEWS

通巻第 168 号 2022 年 2 月号

● 若年者向け啓発冊子を教育委員会等を通じて新成人に無償配布	教育研修部	1p
● 令和 4 年度貸金業務取扱主任者講習について	資格試験センター	3-5p
● 貸金業務に関する質問と回答 法人貸付け契約に個人の連帯保証人を付す場合における返済能力調査について	会員業務部	6-7p
● 令和 3 年度貸金業務取扱主任者資格試験の結果について	資格試験センター	8-10p
● 「侵入型ランサムウェア攻撃を受けたら読む FAQ (JPCERT/CC)」についてのご案内	会員業務部	10p
● 財務局・財務事務所との情報交換会を実施 ～オンラインにより全国の相談員と情報が共有された～	貸金業相談・紛争解決センター	11-12p
● 金融庁発信情報 (令和 3 年 12 月 18 日～令和 4 年 1 月 20 日)	金融庁ウェブサイトより	13p
● 協会発信情報 (令和 3 年 12 月 18 日～令和 4 年 1 月 20 日)	協会ウェブサイトより	13-14p
● 新規加入会員のご紹介 (令和 3 年度第 10 回理事会 承認分)	業務企画部	15p
● 協会の状況～「月次統計資料」より (令和 4 年 1 月 25 日協会ウェブサイト公表)	業務企画部	16p